



〈分析の視点等〉

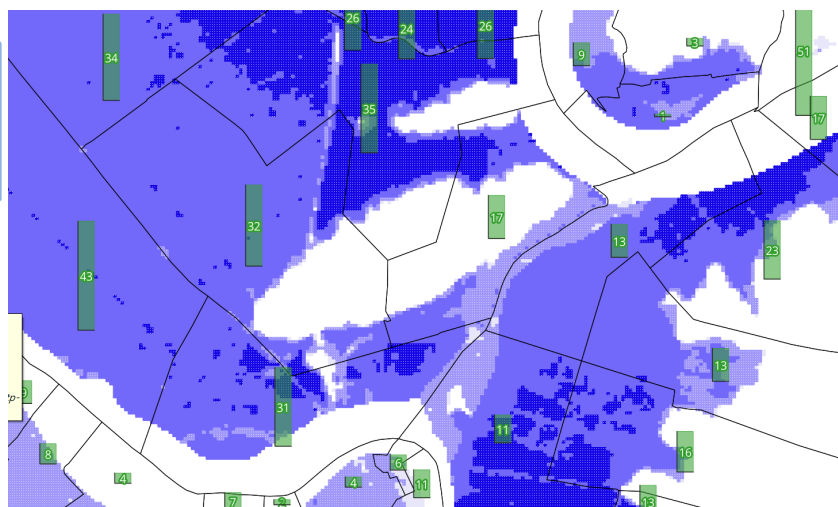
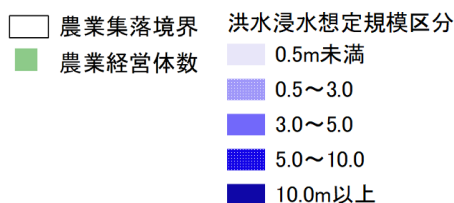
○浸水想定区域と当該区域内の農業経営体等の状況をみる

浸水想定区域において想定される最大浸水深と農業経営体数（農業集落別）を重ね合わせることで、当該区域において、農業経営体がどの程度存在しているのかを農業集落ごとに明らかにする。更に、筆ポリゴンデータを重ね合わせることで、当該区域における農業集落別の耕地の状況を筆単位で可視化する。

分析事例

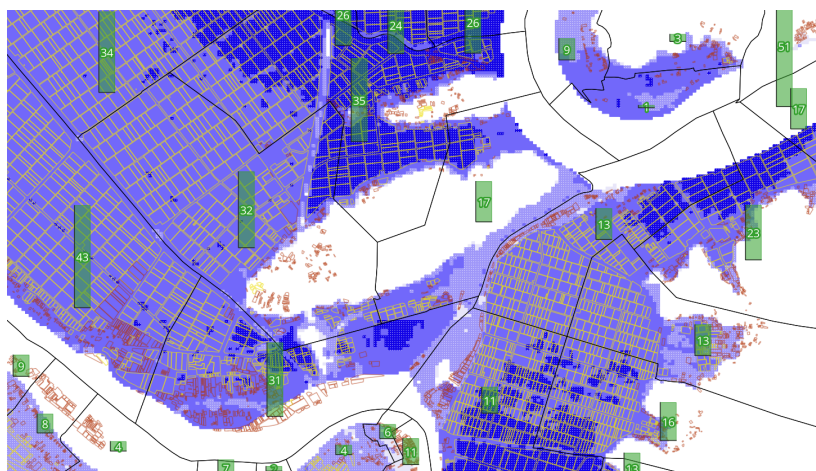
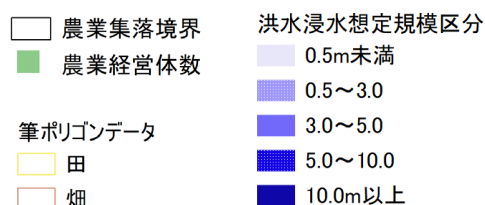
農業集落ごとの農業経営体数を緑色の棒グラフで表し、洪水による浸水が想定される区域における浸水深データを重ね合わせる。

凡例



更に、筆ポリゴンデータを重ね合わせることで、耕地の状況を筆単位で可視化。

凡例



使用したデータ

- ・調査客体（2020年）
- ・「国土数値情報（洪水浸水想定区域データ）」（国土交通省）（2022年度）を加工して作成。
URL： <https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/gml/datalist/KsjTmplt-A31-2022.html>
- ・筆ポリゴン（農林水産省）（2024年度）
- ・農業集落境界